令和２年度（２０２０年度）

東北大学大学院国際文化研究科

博士課程前期２年の課程（秋季・春季）入学試験

学　生　募　集　要　項

一　般　選　抜

海外出願特別選抜

（令和２年（２０２０年）４月入学者用）

令和元年（２０１９年）５月

東北大学大学院国際文化研究科

国際文化研究科のアドミッション・ポリシー

今日、私たちの社会が直面する問題の多くは、地域、国境、民族、宗教、環境などさまざまな要因が複雑に絡み合った複合的な様相を呈しています。さらには、今後深刻化が懸念される地球規模の課題が加わり、世界はますます混沌としてゆくといえます。これらの諸問題を解決するには、伝統的な枠組みに基づく学問研究のみならず、常に変化する時代の要請にも対応しうる、総合的・学際的な基盤に立った教育・研究が不可欠となります。

東北大学大学院国際文化研究科は、国際文化研究専攻のもとに新たな知の創出をめざす先端的な三つの教育プログラムから構成されています。すなわち、(1) 日本を含む世界各地の文化と社会の固有性や多様性を解明する「地域文化研究系」、(2) 安全保障、経済、資源、環境、民族共生に関する文理融合型の視点から地球規模の課題解決法を探究する「グローバル共生社会研究系」、(3) 近年発展の目覚ましい脳神経科学や情報科学等の関連諸科学も視野に収めた先進的な言語学の理論研究と応用研究の展開を目指す「言語総合研究系」です。

国際文化研究科では、グローバル化の進展する21世紀に必要とされる新しい教育研究組織である利点を生かしつつ、研究対象を (1) 国際的視野に立った日本や世界の多様な地域文化、(2) 環境や資源等をめぐる地球規模の諸課題や人類が共存しうる持続可能な社会、および (3) 国際社会の基層を支える言語の3分野に据えて、総合的・学際的アプローチによる独創的な教育研究を推進します。これらの教育と研究の実践を通じて、人類の文明と文化の継承・発展に寄与するという高い理想を具える学徒を育てるとともに、豊かな教養と国際感覚を兼備したグローバル人材、すなわち、国内外の第一線で活躍しうる専門職業人や教員・研究者の育成を教育研究上の目標としています。

国際文化研究科は、以上の教育研究理念に熱意をもって応える優れた学生を求めています。本研究科の門戸は、日本の大学卒業予定者・卒業生をはじめとして、社会人や留学生にも開かれています。柔軟な思考力と広範な学識および高度な語学力を有して、国際舞台で活躍する創造的な研究者または専門職業人になろうという明確な目的意識を持った学生を歓迎します。

一　般　選　抜

１．募　集　人　員

⑴ 令和２年（２０２０年）４月入学の募集人員は、次の表のとおりです。

学生募集を秋季と春季に分けて２回行います。入学志願者は、秋季と春季のいずれか、または両方を受験することができます。

専攻名	系名	専攻分野（講座）名	募集人員	備考
国際文化研究	地域文化研究	ヨーロッパ・アメリカ研究 アジア・アフリカ研究 国際日本研究	３５名	募集人員の中には、外国人留学生海外出願特別選抜を含みます。
	グローバル共生社会研究	国際政治経済論 国際環境資源政策論 多文化共生論		
	言語総合研究	言語科学研究 応用言語研究		
計			３５名	

備考　募集人員は、秋季と春季の合計数です。

⑵ 令和２年（２０２０年）１０月入学の英語プログラム（言語総合科学コース）の募集方法については、同プログラムの学生募集要項をご覧ください。募集は、言語総合研究系のみとなります。

⑶ 令和２年（２０２０年）４月及び令和２年（２０２０年）１０月入学の英語プログラム（グローバルガバナンスと持続可能な開発プログラム）の募集方法については、同プログラムの学生募集要項をご覧ください。

２．出　願　資　格

博士課程前期２年の課程（一般選抜）に出願できるのは、次のいずれかに該当する方です。なお、春季は、日本国内に在住する方に限定します。

⑴ 大学卒業者 学校教育法（昭和２２年法律第２６号。以下「法」という。）に定める日本の大学を卒業した者（令和２年（２０２０年）３月までに卒業見込みの者を含む。）

⑵ 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者（令和２年（２０２０年）３月までに学士の学位を授与される見込みの者を含む。）

⑶ 外国において、学校教育における１６年の課程を修了した者（令和２年（２０２０年）３月までに修了見込みの者を含む。）

⑷ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における１６年の課程を修了した者（令和２年（２０２０年）３月までに修了見込みの者を含む。）

⑸ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における１６年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（令和２年（２０２０年）３月までに修了見込みの者を含む。）

⑹ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学

大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者（令和２年（２０２０年）３月までに修了し学士の学位を授与される見込みの者を含む。）

(7) 専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（令和２年（２０２０年）３月までに修了見込みの者を含む。）

(8) 文部科学大臣の指定した者（昭和２８年文部省告示第５号参照）

(9) 法第１０２条第２項の規定により他の大学の大学院に入学した者であって、本大学院において、その教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

(10) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和２年（２０２０年）３月末日までに２２歳に達するもの

備考①　法第１０２条第２項及び本学大学院通則第１１条第９号に定める「大学に３年以上在学した者、外国において学校教育における１５年の課程を修了した者、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における１５年の課程を修了した者又は我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における１５年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者で、本大学院において、所定の単位を優秀な成績で修得したと認めたもの」に関する出願資格については、本年度は適用しません。

②　出願資格(6)に該当する方は、下記期日までに国際文化研究科教務係へ問い合わせてください。

（秋季）令和元年（２０１９年）６月１４日（金）、（春季）令和元年（２０１９年）１１月１５日（金）

③　出願資格(9)又は(10)に該当する方は、事前に資格審査を行いますので、あらかじめ国際文化研究科教務係へ問い合わせのうえ、下記期日までに本研究科が指定する書類を提出してください。

（秋季）令和元年（２０１９年）６月１４日（金）、（春季）令和元年（２０１９年）１１月１５日（金）

④　各専攻分野（講座）では、研究内容等についてより詳しく知っていただくために、志願者からの事前の問い合わせを受け付けます。出願にあたっては、志望する専攻分野（講座）にあらかじめ問い合わせることをお勧めします。問い合わせの際は、以下までご連絡ください。

東北大学大学院国際文化研究科教務係
E-mail int-kkdk@grp.tohoku.ac.jp

３．出　願　手　続

(1) 出願者は、次の書類等を整えて受付期間内に提出してください。出願書類に虚偽の申告をした者については、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。

また、提出する証明書が日本語又は英語以外の言語の場合は、和訳又は英訳を添付してくださ

い。

※　一度提出した出願書類の差替え等は一切認めません。

※　証明書は原本を提出してください。
（原本のコピー、電子ファイル、電子ファイルからの印刷物等は原本とはみなしません。）

※　願書等の書類や封筒に記入する際には、黒ペンではっきりと判読できるように記入してください（鉛筆書き及び摩擦で消えるペン等は使用しないでください）。

No.	提出書類等	摘　　要
1	入学願書及び履歴書	本研究科所定の用紙
2	受験票及び写真票	本研究科所定の用紙（上半身無帽像で３ヶ月以内に撮影した写真を写真票に貼ってください。）
3	卒業（見込）証明書	・出身大学（学部）長が発行するもの。［取得した学位がわかるもの］ ・出願資格(2)の該当者は、大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書（短期大学長又は高等専門学校長が発行する学位授与申請（予定）証明書も可）
4	成績証明書	・出身大学（学部）長が発行するもの。
5	研究計画書 （表紙に志望専攻分野（講座）名・氏名を記入すること）	Ａ４判の用紙に、日本語で問題意識を明確に記入すること（2,000字～3,000字程度）。なお、卒業論文のある者は、当計画書の中にその骨子を含めてもよい。
6	外国語資格・検定試験の成績証明書等の原本 ※「英語」「ドイツ語」「フランス語」「スペイン語」について、研究科で実施する試験を受験する者は除く。	外国語資格・検定試験の成績証明書等を提出してください。提出可能な試験の有効期限及び種類については、４．選考方法(1)（ア）外国語科目一覧表を参照してください。
7	検定料：３０，０００円の普通為替証書（※現金可）	・郵便局で発行する普通為替証書とし、指定受取人欄等には記入しないでください。 ・国費外国人留学生は、検定料は不要。 ・海外在住の方で普通為替証書（又は現金）で検定料を納付することが非常に困難な場合は、クレジットカードでの支払いを説明しますので、出願前に必ず本研究科教務係までお問い合わせください。 ＊本学では、大規模災害の被災者の経済的負担を軽減し、その進学機会の確保を図るために、今年度実施する入試において入学検定料免除の特別措置を講じますので、免除を希望する方は、出願前に必ず本研究科教務係までお問い合わせください。
8	入学検定料領収書	本研究科所定の用紙（２枚とも出願者氏名を記入してください。） ※上下に切り離さないでください。
9	国費外国人留学生証明書	他大学に在学している国費外国人留学生のみ （在籍大学の発行のもの）
10	所属長の受験許可書	在職者のみ（様式任意）
11	住民票（在留資格が明記されているもの）	日本に在留する外国人（在留期間が９０日を超える者）のみとし、市区町村長の発行のもの。秋季出願：平成３１年（２０１９年）４月以降に発行されたもの、春季出願：令和元年（２０１９年）９月以降に発行されたもの。

12	受 験 票 送 付 用 封 筒	定形封筒（約 23cm×12cm）（出願者住所、氏名、郵便番号を明記し、郵便切手 372 円分（速達）を貼ってください。）海外から出願する方は、EMS（国際スピード郵便）料金分の国際返信切手券を同封してください。
13	あ て 名 票 （ 通 知 用 シ ー ル ）	出願者の住所、氏名、郵便番号を記入したもの。

(2) 出願方法

出願者は、上記(1)の出願書類を整え、国際文化研究科教務係に持参又は郵送してください。

なお、受験及び修学上の配慮を必要とする方は、出願前の早い時期に下記②に申し出てください。必要に応じた配慮を行います。

① 受付期間は、次のとおりです。

秋 季　令和元年（２０１９年）７月２３日（火）から令和元年（２０１９年）７月３１日（水）まで

春 季　令和元年（２０１９年）１２月２６日（木）から令和２年（２０２０年）１月１０日（金）まで

窓口での受付時間は、９時から１６時までとします。（１２時から１３時までを除きます。）

ただし、土曜日・日曜日・祝日は除きます。

② 郵送の場合は、次のあて先に送付（**書留速達郵便とし、封筒の表に「願書在中」と朱書**）してください。

〒980-8576　仙台市青葉区川内４１

東北大学大学院国際文化研究科教務係（郵便番号の記入があれば、住所記入不要）

海外から出願する方については、出願書類は令和元年（２０１９年）７月３１日（水）までに到着した場合に限り受け付けます。

国内から出願する方については、出願書類は、秋季は７月３０日（火）までの、春季は１月９日（木）までの発信局消印のある場合に限り受け付けます。

４．選 考 方 法

選考は、学力試験、面接試験の成績及び出願書類（成績証明書及び研究計画書等）の審査結果を総合して行います。

(1) 学力試験（筆記試験）及び面接試験の内容は、次のとおりです。

（ア）筆記試験は、志望する系及び専攻分野（講座）の専門科目と外国語科目について実施します。外国語科目については、下記のとおりです。

語　種	
英語	下記のいずれか１つを選択すること。 ①研究科で実施する試験を受験 ②外国語資格・検定試験の成績証明書等（原本）を提出
ドイツ語	
フランス語	
スペイン語	
日本語	外国語資格・検定試験の成績証明書等（原本）を提出
中国語	
朝鮮語	

専攻分野（講座）名	選択できる外国語科目（１か国語を選択）
ヨーロッパ・アメリカ研究	英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、日本語
アジア・アフリカ研究	英語、ドイツ語、フランス語、日本語、中国語、朝鮮語
国際日本研究	英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、日本語、 中国語、朝鮮語
国際政治経済論	英語、日本語
国際環境資源政策論	英語、日本語
多文化共生論	英語、ドイツ語、フランス語、日本語
言語科学研究	英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、日本語、 中国語、朝鮮語
応用言語研究	英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、日本語

◎外国語資格・検定試験の成績証明書等の有効期限

①英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語、朝鮮語：
出願年度の２年前の１月１日以降に受験したもの
例：出願が令和元年（２０１９年）７月～令和２年（２０２０年）１月（令和元年度（２０１９年度）中）なら、平成２９年（２０１７年）１月１日以降に受験したもの

②日本語：
出願年度の５年前の１月１日以降に受験したもの
例：出願が令和元年（２０１９年）７月～令和２年（２０２０年）１月（令和元年度（２０１９年度）中）なら、平成２６年（２０１４年）１月１日以降に受験したもの

◎外国語資格・検定試験の成績証明書等の種類

下記のいずれか１つを提出してください。

語　種	名　称	必要とされる成績証明書等
英　語	TOEFL-iBT® テスト	TOEFL-iBT® テスト
	TOEFL-ITP® テスト	TOEFL-ITP® テスト
	TOEIC® テスト/TOEIC® Listening & Reading Test	TOEIC® テスト/TOEIC® Listening & Reading Test
	TOEIC®-IP テスト/ TOEIC® Listening & Reading IP Test	TOEIC®-IP テスト/TOEIC® Listening & Reading IP Test
	IELTS™ (academic)	IELTS™ (academic)
	実用英語技能検定	準1級/1級
ドイツ語	Goethe-Zertifikat	B1/B2/C1/C2
	TestDaF	TDN3/TDN4/TDN5
	ÖSD	Zertifikat B1/B2/C1/C2
	ドイツ語技能検定試験	2級/準1級/1級
フランス語	DELF・DALF	DELF B1/B2、DALF C1/C2
	実用フランス語技能検定試験	2級/準1級/1級
スペイン語	DELE	B1/B2/C1/C2
	スペイン語技能検定	4級/3級/2級/1級

日本語	日本語能力試験	N2/N1　注)「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」を提出してください。
	日本留学試験	日本語（読解、聴解・聴読解）
中国語	HSK(漢語水平考試)	4級/5級/6級
	TOCFL(華語文能力測験)	Level 3/4/5/6
	中国語検定試験	2級/準1級/1級
朝鮮語	TOPIK（韓国語能力試験）	TOPIK Ⅱ 4級/5級/6級
	「ハングル」能力検定試験	準2級/2級/1級

注１）専門科目及び外国語科目は辞書（電子辞書翻訳機等を含む）の持込みを認めません。

注２）日本国籍を有しない方は、外国語科目は日本語を選択してください。ただし、次のいずれかに該当する者は、日本語を選択できません。

・日本の高等学校を卒業し、かつ日本の大学を卒業した者（又は卒業見込みの者）

・日本の大学の大学院を修了した者（又は修了見込みの者）

注３）日本国籍を有する方は、外国語科目の日本語は選択できません。

注４）本学国際学士コース卒業者及び他大学グローバル３０英語コース卒業者で、上記注２）及び注３）により日本語を選択できない方については、英語試験または英語の外国語資格・検定試験の成績証明書等の提出を免除します。

（イ）面接試験の内容は次のとおりです。

志望する専攻分野と今後の研究等について２０分程度で問います。

なお、研究内容に関して、外国語の能力を問うことがあります。

(2) 学力試験及び面接試験の実施日時は、次の表のとおりです。

秋　季

試験日	９月１２日（木）		９月１３日（金）
試験時間	10:00 ～ 11:30	13:00 ～ 14:30	10:00 ～
試験科目	専門科目	外国語科目	面接試験

春　季

試験日	２月１３日（木）		２月１４日（金）
試験時間	10:00 ～ 11:30	13:00 ～ 14:30	10:00 ～
試験科目	専門科目	外国語科目	面接試験

(3) 学力試験及び面接試験の会場は、東北大学川内キャンパス（仙台市青葉区川内）です。

交通手段

仙台市地下鉄東西線の場合

仙台市地下鉄東西線仙台駅から乗車、川内駅下車（２００円）

タクシー利用の場合

仙台駅西口から乗車、東北大学川内キャンパス下車（１，４００円程度）

５．合格発表及び入学手続

(1) 合格者の受験番号は、国際文化研究科１階掲示板及び国際文化研究科ウェブサイトに次の日時に発表します。また、合格者本人あてに「通知書」を郵送します。

秋　季　　令和元年（２０１９年）９月１８日（水）午後４時

春　季　　令和２年（２０２０年）２月１９日（水）午後４時

国際文化研究科ウェブサイト　http://www.intcul.tohoku.ac.jp/

なお、電話・電子メール等による入学試験結果の問い合わせには応じられませんのでご了承ください。

(2) 合格者には、令和２年（２０２０年）２月下旬に入学手続に関する書類を郵送します。
入学手続は、令和２年（２０２０年）３月９日（月）～１０日（火）の予定です。

(3) 入学時の必要経費は次のとおりです。

①入学料　　282,000 円（予定額）〔納付時期　入学手続時〕

②授業料前期分　267,900 円（年額 535,800 円）（予定額）〔納付時期　令和２年（２０２０年）４月以降〕

注１）上記の納付額は予定額であり、授業料等の改定が行われた場合には、改定時から新しい納付金額が適用されます。

注２）入学料及び授業料の免除、徴収猶予等に関しては、合格発表後に郵送する入学手続に関する書類でお知らせします。

(4) 在職のまま入学する場合は、入学手続書類として勤務先の所属長の「承諾書」（様式任意）が必要となります。

６．長期履修学生制度

職業を有している等の事情により、博士課程前期２年の課程の標準年限である２年を超えて在学し、修士（国際文化）の学位を取得することを希望する場合は、入学手続に関する通知に基づいて、入学手続時に所定の願い出を行うことにより、長期履修学生として許可される制度があります。ただし、４年を超えて在学することはできません。

なお、基本的には、通常のカリキュラム・授業時間割を使用し、教育・研究指導が行われます。長期履修学生に係る授業料の年額は、一般学生の授業料年額に標準修業年限の年数（２年）を乗じて得た額を、長期履修学生として許可された在学期間（４年）の年数で除した額となります。

７．個人情報の取り扱いについて

(1) 入学者選抜の過程で収集した個人情報は、入学者選抜の実施、入学手続、入学後の奨学・学生支援並びに修学指導に関する業務を行うために使用し、この目的以外には利用しません。

(2) 入学者選抜の過程で収集した個人情報は、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」に基づき厳密に取り扱い、本人の承諾なく、第三者に開示・提供しません。

(3) 本学大学院国際文化研究科に出願した方は、上記の記載内容に同意したものとみなします。

８．その他

(1) 出願書類に不備がある場合には受理できないことがあります。
なお、入学願書受理後の記入事項変更及び納付した検定料返還には応じることができません。
また、出願書類は返付しません。

(2) 本研究科の過去の入学試験問題は、閲覧及びコピー（過去２年分）することができます。

(3) 入学試験成績等の情報の開示は、入学試験の実施年度内に受験者本人からの開示請求（所定の

申請書）があったものに限り認めます。

(4) 合格者が募集定員に満たない場合は、第２次募集を行うことがあります。第２次募集を行う場合には、改めて本研究科ウェブサイトに第２次学生募集要項を公表する予定です。

(5) 学生募集事務に関する照会先は、次のとおりです。

東北大学大学院国際文化研究科教務係

〒980-8576　仙台市青葉区川内４１（郵便番号の記入があれば、住所記入不要）

電話番号　022-795-7556　Fax　022-795-7583

E-mail int-kkdk@grp.tohoku.ac.jp

(6) 郵送で出願書類を請求する場合は、住所、氏名、郵便番号を明記し、３８０円分の郵便切手を貼った返信用封筒（角形２号、約 33cm×約 24cm）及びメールアドレスを明記したメモを同封してください。

東北大学大学院国際文化研究科

外 国 人 留 学 生 海 外 出 願 特 別 選 抜

〔海外からの出願による特別選抜〕

１．海外出願特別選抜について

この制度は、日本国外に在住する外国人で、本研究科前期２年の課程に入学を志願される方を対象に、提出された出願書類及び面接による審査をもって入学試験に代える制度です。

この選抜による学生募集は、秋季のみとします。

２．募 集 人 員

⑴ 令和２年（２０２０年）４月入学の募集人員は、次の表のとおりです。

専 攻 名	系 名	専攻分野（講座）名	募集人員	備 考
国際文化研究	地 域 文 化 研 究	ヨーロッパ･アメリカ研究 アジア・アフリカ研究 国 際 日 本 研 究	若干名	
	グローバル共生社会研究	国 際 政 治 経 済 論 国際環境資源政策論 多 文 化 共 生 論		
	言 語 総 合 研 究	言 語 科 学 研 究 応 用 言 語 研 究		
計			若干名	

⑵ 令和２年（２０２０年）１０月入学の英語プログラム（言語総合科学コース）の募集方法については、同プログラムの学生募集要項をご覧ください。募集は、言語総合研究系のみとなります。

⑶ 令和２年（２０２０年）４月及び令和２年（２０２０年）１０月入学の英語プログラム（グローバルガバナンスと持続可能な開発プログラム）の募集方法については、同プログラムの学生募集要項をご覧ください。

３．出 願 資 格

博士課程前期２年の課程（外国人留学生海外出願特別選抜）に出願できるのは、日本国外に在住する日本国籍を有しない方で次のいずれかに該当する方です。

⑴ 外国において、学校教育における１６年の課程を修了した者（令和２年（２０２０年）３月までに修了見込みの者を含む。）

⑵ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者（令和２年（２０２０年）３月までに修了し学士の学位を授与される見込みの者を含む。）

⑶ 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和２年（２０２０年）３月末日までに２２歳に達するもの

備考① **出願資格⑵に該当する方は、下記期日までに国際文化研究科教務係へ問い合わせてください。**

（秋季）令和元年（２０１９年）６月１４日（金）

② 出願資格⑶に該当する方は、事前に資格審査を行いますので、あらかじめ国際文化研究科教務係へ問い合わせのうえ、下記期日までに本研究科が指定する書類を提出してください。

提出期限：令和元年（２０１９年）６月１４日（金）

③ 次のいずれかに該当する者は、この特別選抜の対象とはしません。

・日本の高等学校を卒業し、かつ日本の大学を卒業した者

・日本の大学の大学院を修了した者

④ 各専攻分野（講座）では、研究内容等についてより詳しく知っていただくために、志願者からの事前の問い合わせを受け付けます。出願にあたっては、志望する専攻分野（講座）にあらかじめ問い合わせることをお勧めします。問い合わせの際は、以下までご連絡ください。

東北大学大学院国際文化研究科教務係

E-mail int-kkdk@grp.tohoku.ac.jp

⑤ 外国人留学生海外出願特別選抜のために必要な諸連絡は、志願者と本研究科の受入予定教員の間で随時行ってください。

４．出　願　要　件

平成２６年（２０１４年）１月１日以降に受験した日本語能力試験レベルＮ１もしくはＮ２の合格者、又は日本学生支援機構の日本留学試験「日本語（読解、聴解・聴読解）」の得点２３０点以上の者

５．出　願　手　続

⑴ 出願者は、次の書類等を整えて受付期間内に提出してください。出願書類に虚偽の申告をした者については、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。

また、提出する証明書が日本語又は英語以外の言語の場合は、和訳又は英訳を添付してください。

※ 一度提出した出願書類の差替え等は一切認めません。

※ 証明書は原本を提出してください。

（原本のコピー、電子ファイル、電子ファイルからの印刷物等は原本とはみなしません。）

※ 願書等の書類や封筒に記入する際には、黒ペンではっきりと判読できるように記入してください（鉛筆書き及び摩擦で消えるペン等は使用しないでください）。

No.	提　出　書　類　等	摘　要
1	入学願書及び履歴書	本研究科所定の用紙
2	受験票及び写真票	本研究科所定の用紙（上半身無帽像で３ヶ月以内に撮影した写真を写真票に貼ってください。）
3	卒業（見込）証明書	・出身大学（学部）長が発行するもの。[学位がわかるもの]
4	成績証明書	・出身大学（学部）長が発行するもの。

5	日本語能力証明書	平成２６年（２０１４年）１月１日以降に受験した日本語能力試験レベルＮ１もしくはＮ２の「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」、又は日本学生支援機構の日本留学試験「日本語（読解、聴解・聴読解）」の得点２３０点以上の証明書
6	学士論文又はこれに準ずると認めうる内容の研究論文	学士論文又は研究論文には日本語による要約を添えてください。
7	研究計画書（表紙に志望専攻分野（講座）名・氏名を記入すること）	Ａ４判の用紙に日本語で4,000～6,000字程度
8	推薦書	出身大学の学部長又は指導教員が日本語又は英語で作成したもの
9	本研究科教員による受入内諾書	合格した場合に受け入れることを承諾する旨を記載したもの
10	経済的基盤に関する書類	納税証明書、預金残高証明書、又は留学生活に必要な経済的基盤を明記した自己申告書
11	検定料：３０，０００円	支払い方法については、東北大学大学院国際文化研究科教務係に事前にご相談ください。 電話番号　022-795-7556 E-mail int-kkdk@grp.tohoku.ac.jp

(2) 出願方法

出願者は、上記(1)の出願書類を整え、受付期間内に到着するよう国際文化研究科教務係に郵送してください。

なお、受験及び修学上の配慮を必要とする方は、出願前の早い時期に下記②に申し出てください。必要に応じた配慮を行います。

① 受付期間は、次のとおりです。

令和元年（２０１９年）６月２８日（金）から令和元年（２０１９年）７月２６日（金）まで

なお、令和元年（２０１９年）７月２６日（金）までに到着したものに限り有効とします。

② 郵送先

〒980-8576　仙台市青葉区川内４１
東北大学大学院国際文化研究科教務係

６．選考方法

選考は、提出された出願書類及び面接の審査結果を総合して行います。なお、面接の方法・日時については願書受付後連絡します。

７．合格発表及び入学手続

(1) 合格者の受験番号は、国際文化研究科ウェブサイトに次の日時に発表します。また、合格者本人あてに「通知書」を郵送します。

令和元年（２０１９年）９月１８日（水）午後４時
国際文化研究科ウェブサイト　http://www.intcul.tohoku.ac.jp/

(2) 合格者には、令和２年（２０２０年）２月下旬に入学手続に関する書類を郵送します。
入学手続は、令和２年（２０２０年）３月９日（月）～１０日（火）の予定です。

(3) 入学時の必要経費は次のとおりです。

①入学料　　282,000 円（予定額）〔納付時期　入学手続時〕
②授業料前期分　267,900 円（年額 535,800 円）（予定額）〔納付時期　令和２年（２０２０年）４月以降〕

注１）上記の納付額は予定額であり、授業料等の改定が行われた場合には、改定時から新しい納付金額が適用されます。

注２）入学料及び授業料の免除、徴収猶予等に関しては、合格発表後に郵送する入学手続に関する書類でお知らせします。

８．個人情報の取扱いについて

(1) 入学者選抜の過程で収集した個人情報は、入学者選抜の実施、入学手続、入学後の学生支援並びに修学指導に関する業務を行うために使用し、この目的以外には利用しません。

(2) 入学者選抜の過程で収集した個人情報は、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」に基づき厳密に取り扱い、本人の承諾なく、第三者に開示・提供しません。

(3) 本学大学院国際文化研究科に出願した方は、上記の記載内容に同意したものとみなします。

９．その他

(1) 出願書類に不備がある場合には受理できないことがあります。
なお、入学願書受理後の記入事項変更及び納付した検定料返還には応じることができません。
また、出願書類は返付しません。

(2) 学生募集事務に関する照会先は、次のとおりです。
なお、照会する際は、日本語で行ってください。

東北大学大学院国際文化研究科教務係
〒980-8576　仙台市青葉区川内４１
電話番号　022-795-7556　Fax　022-795-7583
E-mail int-kkdk@grp.tohoku.ac.jp

東北大学大学院国際文化研究科

国際文化研究科の概要

国際文化研究科は、国際文化研究専攻のもとに新たな知の創出をめざす先端的な三つの教育プログラムから構成されています。すなわち、(1) 日本を含む世界各地の文化と社会の固有性や多様性を解明する「地域文化研究系」、(2) 安全保障、経済、資源、環境、民族共生に関する文理融合型の視点から地球規模の課題解決法を探究する「グローバル共生社会研究系」、(3) 近年発展の目覚ましい脳神経科学や情報科学等の関連諸科学も視野に収めた先進的な言語学の理論研究と応用研究の展開を目指す「言語総合研究系」です。

この３つの教育プログラムのもとに、合わせて次の８つの専攻分野（講座）があります。

＜地域文化研究系＞

講座名	教員名	教員の研究テーマ
ヨーロッパ・アメリカ研究	寺本　成彦　教授	① 映像芸術と文学 ② フランス文学・思想 ③ 複数の言語と文学言語
	小原　豊志　教授	① アメリカ政治史・法制史 ② アメリカにおける「人種」の研究 ③ アメリカの反知性主義に関する史的研究 ④ アメリカ型人民主権論の研究
	野村　啓介　教授	① 近代フランス政治史、地域史 ② 幕末維新期の日仏外交史・交渉史 ③ ヨーロッパ・ワイン文化史、食の異文化交流史
	吉田　栄人　准教授	① ラテンアメリカ地域研究 ② ユカタン・マヤ語に関する文献学 ③ ラテンアメリカ先住民文学
	山内　玲　准教授	① アメリカ小説 ② ウィリアム・フォークナーの小説 ③ アメリカ文学における人種問題
アジア・アフリカ研究	黒田　卓　教授	① イスラーム圏近代政治論 ② 中東近現代史 ③ イラン地域研究
	勝山　稔　教授	① 中国文学（古典小説研究） ② 東洋史学（宋元代社会史研究） ③ 日本における中国文化受容
	大河原知樹　教授	① 東アラブ地域研究 ② 西アジア・北アフリカの家族と人口 ③ イスラーム圏のマイノリティ（キリスト教徒、ユダヤ教徒）
	朱　琳　准教授	① アジア政治思想史 ② 東アジア文化交流史 ③ 近代日中知識人の自己認識と他者理解 ④ 近代日本の東洋史学

国際日本研究	鈴木　道男　教　授	① 江戸博物学の異文化交流史的研究 ② 19 世紀ドイツ散文文学 ③ 東欧ドイツ系少数民族文化の研究
	佐野　正人　准教授	① 日韓比較文学（近代～現代） ② 東アジアの文化研究（韓国、中国、香港の映画等） ③ ポストコロニアル批評
	クラウタウ，オリオン　准教授	① 日本宗教史（近代仏教とアカデミズム） ② 近代の国家主義と仏教 ③ 日本における歴史叙述思想 ④ 近代日本のポルトガル（人）像
	妙木　忍　准教授	① ジェンダーの社会学 ② 現代日本における観光文化 ③ 性と身体に関する展示表象
	ゴダール，クリントン　准教授	① 日本宗教史（近代仏教と科学思想） ② 近代科学史（日本進化論思想史） ③ アジア主義 ④ 軍事思想史

＜グローバル共生社会研究系＞

講座名	教員名	教員の研究テーマ
国際政治経済論	勝間田　弘　准教授	① 東アジアの国際関係 ② 国際社会における規範の伝播 ③ 国際関係の理論
	池田　亮　准教授	① 国際政治史 ② ヨーロッパ・アジアの冷戦史 ③ 植民地政策・脱植民地化政策の比較研究 ④ 中東・北アフリカの国際関係
	土屋　陽一　准教授	① 経済学における情報と期待形成 ② 経済予測
国際環境資源政策論	プシュパラール，ディニル　教　授	① エコロジカルフットプリントを用いた環境負荷評価 ② 未利用資源の有効利用に関する研究 ③ ヒューマン・キャピタルとしての補充移民の適性に関する研究
	劉　庭秀　教　授	① 資源循環型社会・環境システム ② 廃棄物の適正処理と再資源化 ③ 都市鉱山政策（自動車リサイクル・小型家電リサイクル）
	青木　俊明　准教授	① 環境配慮行動を含む向社会的行動の促進策 ② 都市生活における QoL とソーシャル・キャピタル ③ 持続可能な都市構造への転換にむけた心理的方策
	佐藤　正弘　准教授	① 自然資本利用とレジリエンス ② 水資源の経済学 ③ ネットワークと経済システム
	（協力教員） 泉　貴子　准教授	① 国際防災戦略 ② 災害対応・防災を中心とする国際協力 ③ 各ステークホルダーの防災・災害リスクマネジメントにおける役割

多文化共生論	藤田　恭子　教　授	① マイノリティ文化論（ドイツ、ルーマニア、日本の事例研究） ② ドイツにおける移民・難民の社会統合 ③ 近代ドイツ語圏文学・文化史
	佐藤　透　教　授	① 哲学・倫理学 ② 比較思想 ③ 美学・芸術論
	坂巻　康司　教　授	① 19･20 世紀フランス語圏文学 ② 日仏比較文学、文化交流史 ③ 演劇理論
	佐藤　雪野　准教授	① 中欧地域研究（マイノリティ・移民・難民を中心に） ② チェコ及びスロヴァキア史（19－20 世紀） ③ ロマの文化・歴史・現状・「ジプシー文化」の分析 ④ 日本チェコ交流史

＜言語総合研究系＞

講座名	教員名	教員の研究テーマ
言語科学研究	小野　尚之　教　授	① 日英語の対照研究 ② 語彙意味論 ③ 形態論
	江藤　裕之　教　授	① 精神史・学問史の中における言語学 ② 英語の意味と文法の歴史的研究 ③ リベラルアーツ教育としての英語教育と英語アカデミックライティング教授法 ④ 東アジアの英語と英語教育
	高橋　大厚　教　授	① 生成統語論 ② 比較統語論
	上原　聡　教　授	① 認知言語学 ② 言語類型論 ③ ディスコース分析・語用論の観点からの個別言語及び言語対照研究 ④ 日本語学・日本語教育
	中本　武志　准教授	① ロマンス語学・一般言語学 ② ポライトネス理論・語用論 ③ 翻訳論・比較文体論
	副島　健作　准教授	① 現代日本語文法 ② 日露語の自然な言い回しに関する比較研究 ③ 日本語学習者の学習スタイルや動機、自己評価に関する研究
	中山　真里子　准教授	① 心理言語学 ② 視覚的単語認識プロセスの研究（日本語、英語、日英バイリンガル） ③ 単語産出プロセスの研究（日本語、英語、日英バイリンガル）

応用言語研究	岡田　毅　教授	① 英語コーパス研究 ② 英語学（統語論） ③ コーパス研究成果の e-Learning への応用 ④ 英語書記体系研究
	志柿　光浩　教授	① 言語教育学 ② スペイン語教育学 ③ アメリカ合衆国におけるスペイン語圏出身者コミュニティーに関する研究
	杉浦　謙介　教授	① ICT 応用ドイツ語教育
	吉本　啓　教授	① 認知言語科学 ② 日本語文法 ③ 外国語習得・教育法
	北原　良夫　教授	① 言語の形式文法からの研究 ② 言語データ処理への統計学的アプローチ ③ 高等教育に関する研究
	ワーナー・ピータージョン　准教授	① 音声と統語の言語間転移に関する研究 ―日英バイリンガル児童対象の事例研究 ② 言語的発達における初期段階 ―日英バイリンガル児童対象の事例研究 ③ CHILDES プログラムを用いた学生の自己評価力
	中村　渉　准教授	① 認知-機能主義的な統語論・意味論の研究 ② 対照言語学、言語類型論 ③ 日本語文法
	菅谷　奈津恵　准教授	① 第二言語習得 ② 日本語教育 ③ ライティングの指導法
	鄭　嫣婷　講師	① 脳科学的アプローチによる言語研究 ② バイリンガルの脳内言語処理 ③ 第二言語習得の脳内メカニズム ④ 言語コミュニケーションに関する神経基盤